

令和5年度第1回喜多方市総合教育会議議事録

1 日 時 令和5年6月22日（木） 13:10～14:05

2 場 所 喜多方市役所 2階 庁議室

3 出席者

（構成員）	市 長	遠 藤 忠 一
	教育委員会教育長	佐 川 正 人
	教育委員会委員	遠 藤 一 幸
	教育委員会委員	山 口 謙 太 郎
	教育委員会委員	長 田 聡 子
（事務局）	企画政策部長	小 野 幸 一
	企画調整課長	長 谷 川 仁
	企画調整課長補佐	齋 藤 哲
	企画調整課副主査	佐 藤 康 丈
	教育総務課長	佐 野 仁 美
	学校教育課長	佐 藤 潤
	学校教育課主幹	外 島 誠 司

4 欠席者

高橋明子委員

遠藤紀雄教育部長

5 協議事項

喜多方市立小中学校適正規模適正配置第1次実施計画（案）について

6 内 容

●小野企画政策部長

ただいまより、令和5年度第1回喜多方市総合教育会議を開会いたします。

なお、高橋委員から欠席の届出がありましたので、ご報告いたします。

はじめに、遠藤市長よりごあいさつ申し上げます。

●遠藤市長

教育委員の皆様におかれましては、ご多用のなか、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。また、日頃より本市教育の充実のためにご尽力いただき、心より感謝を申し上げます。

さて、小中学校適正規模適正配置実施計画につきましましては、児童生徒の望ましい学習環境の整備を図るため、庁内会議等を開催し、内容の検討を進め、児童の保護者や地域住民等との意見交換会を行いながら、今後のあり方について意向の把握に努めてきたところであります。

本日の会議では、喜多方市立小中学校適正規模適正配置第1次実施計画（案）について協議してまいりたいと存じますので、教育委員の皆様には忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げ、あいさつとさせていただきます。

●小野企画政策部長

ありがとうございました。続きまして、「3 協議事項」に入ります。

喜多方市総合教育会議設置要綱第4条第1項の規定により、市長のもとで、議事の進行をお願いいたします。

●遠藤市長

それでは、協議事項に入ります。

「喜多方市立小中学校適正規模適正配置第1次実施計画（案）について」所管課より説明をお願いします。

●佐藤学校教育課長

それでは「喜多方市立小中学校適正規模適正配置第1次実施計画（案）」についてご説明を申し上げます。

はじめに、これまでの経緯についてであります。令和4年度に作成した実施計画（案）により保護者説明会、地域説明会及び保護者団体役員学校運営協議会議員との合同意見交換会を計41回実施し、そこでの意見等を踏まえ、これまでの実施計画（案）に見直しを加え、庁内検討委員会等による検討を経て第1次実施計画（案）として取りまとめたところであります。

次に、第1次実施計画（案）の主な内容について説明申し上げます。第1次実施計画では、児童生徒の減少状況、複式学級の編制状況、保護者や地域住民の意向、施設の老朽化状況を総合的に勘案し、個別の事情も考慮したうえで、対象を第一小学校の分散進学解消、第二中学校と会北中学校の統合、熱塩小学校と加納小学校の統合、山都中学校と高郷中学校の統合の4つに絞り込んでおります。また、計画の期間は令和

6年度から令和10年度の5年間としております。なお、第1次実施計画の対象とならなかった学校については、次期実施計画の策定に向け再編案の検討を継続することとしております。この第1次実施計画（案）については、去る6月18日、第15回喜多方市立小中学校適正規模適正配置審議会にてご審議いただいたところであります。審議会では、第1次実施計画（案）の中身や今後の進め方について様々なご質問やご意見をいただきましたが、提案した内容により計画策定作業を進めていくことが了承されたところであります。

最後に、今後の進め方についてであります。本総合教育会議、市議会全員協議会でのご審議を経て、地域説明会において保護者や地域住民の方々へ丁寧な説明を行いながら、ご意見を踏まえ、令和5年10月以降、実施計画として策定してまいりたいと考えております。説明は以上になります。

●遠藤市長

ありがとうございました。

ただいま所管課より「喜多方市立小中学校適正規模適正配置第1次実施計画（案）について」説明がありました。委員の皆さまからご意見等あればお願いします。

私からよろしいでしょうか。6月18日の第15回喜多方市立小中学校適正規模適正配置審議会では、色んなご意見をいただいたということですが、どういった意見があったのか。主なものについてお答えいただきたい。学校教育課長。

●佐藤学校教育課長

主なご意見等について申し上げます。「吸収統合という形ではなく新たな学校を設置するとはどういうことなのか確認したい」、「上三宮小学校が小規模特認校として当面对象外となっているのはなぜでしょうか」、「地域説明会はどのように行うのか」。

回答につきましては、新たな学校を設置することは、両校の統合準備委員会で考えていくと回答しております。上三宮小学校が当面对象外となるのは、緊急的な処置であり、適正規模適正配置とは別の内容であると回答しております。地域説明会はどのように行うのかについては、今後、保護者と地域と一緒にして説明を行うと回答しております。全体的に賛成の意見が多く、「子供の頃に統合を経験しているが、統合にはデメリットもあるが、メリットの方が大きいと考えている。」との意見もありました。

●遠藤市長

ありがとうございました。全体的に賛成の意見が多かったとのことですが、反対意見はなかったのですか。第1次実施計画（案）について、審議委員の皆さんにご理解を得られたという事でよろしいのでしょうか。学校教育課長。

●佐藤学校教育課長

ご理解を得られたと理解しております。

●遠藤市長

他にありますでしょうか。遠藤委員。

●遠藤委員

審議会に諮って了承を得たという事ですが、審議会から答申という形で回答をいただいた方がよいのではないのでしょうか。

●遠藤市長

この意見についてどうでしょうか。学校教育課長。

●佐藤学校教育課長

今後の予定として、全員協議会、地域説明会の後、10月以降に予定しております第16回の審議会で答申案の検討を行い、その後答申を行う予定としております。

●遠藤市長

他にありますでしょうか。山口委員。

●山口委員

上三宮小学校の小規模特認校について一時的な措置とのニュアンスの説明がありましたが、小規模特認校はいずれ打ち止めとなり上三宮小学校もどこかの小学校と統廃合を行う計画なののでしょうか。

●遠藤市長

この内容について回答をお願いします。学校教育課長。

●佐藤学校教育課長

上三宮小学校が緊急的な対応となっているのは、入学する生徒がいなかったこと、仮にこのまま続いていけば1年生と4年生でクラスを組まなければならない飛び複式になってしまうことが理由となります。併せて、今年2名入学した児童もあり、入学したにも関わらず、すぐに違う学校にとは考えていないため、当面の間は1年に1回評価をしたうえで、小規模特認校として続けるかどうか評価してまいります。統合については、児童の減少、複式学級の編制等を勘案して、複式学級の解消が見込まれない場合は検討することとしており、現段階では、毎年の評価によって次年度どのようにするか検討してまいります。

●遠藤市長

他にありますでしょうか。長田委員。

●長田委員

少しずつ具体的になってきていることを実感している。近々にやるべきことがたくさんある。先ほど説明があったように、統廃合等の対象を4つに絞り、年度を区切って提示いただいたことで理解と見通しが随分つきやすくなった。対象外の学校についても同時に再編案を進めていくことがその地域の方々にとっても重要であると思う。また、地域によっては学校を残してほしいという声も根強くあるので、100%納得というのは現実的にあり得ないが、少しでも多くの歩み寄りや納得を得るために説明を丁寧をお願いしたい。

●遠藤市長

要望という事でよろしいのでしょうか。ありがとうございました。他にありますでし

ょうか。私からよろしいでしょうか。第1次実施計画(案)の対象が4つありますが、第一小学校の分散進学の解消について現段階で具体的にどのような考えを持っているのでしょうか。学校教育課長。

●佐藤学校教育課長

現在、分散進学しているのは第一小学校だけで、解消した方がよいとの地域のご意見等がございますので、第一に進めてまいりたいと考えております。時期としては、令和7年度から令和9年度の3年間で進めたいと考えております。併せて、対象児童については、令和7年度が11名、令和8年度が10名、令和9年度が6名となっております。

●遠藤市長

ありがとうございました。因みに対象児童とは。

●佐藤学校教育課長

その年度に第一小学校から第二中学校に入学する児童となります。

●遠藤市長

順調にいけば令和6年度に合意形成して令和7年度から対応するという事なので、慎重に対応いただければと思いますし、実施計画の策定以降の話になるが、第一小学校から第二中学校に行く子供たち、特に6年生については教育のフォローアップが必要であると思います。子供たちの学びが十分に行き渡る形での移動の仕方をお願いしたい。

他にありますでしょうか。教育長。

●佐川教育長

この実施計画で進めていかなければならないと思っております。今回の案は重点化、焦点化したもので、何とか実施していきたいという強い決意のもとで作られた計画(案)となっておりますので、住民の皆様、地域の皆様のご理解を得ながら、十分に審議を尽くして最終的には合意を得て実施について進めてまいりたいと思っております。

●遠藤市長

他にありますでしょうか。その後の計画についてでも構いません。教育長。

●佐川教育長

第1次計画の後の第2次計画はどうなるということについてお話いただければと思います。

●遠藤市長

この内容についてお願いします。学校教育課長。

●佐藤学校教育課長

先ほど条件で挙げました児童生徒の減少状況、複式学級の編制状況、保護者や地域住民の意向、施設の老朽化を踏まえて第1次計画中に第2次計画の方針をお示しできればと考えております。

●遠藤市長

他にありますでしょうか。山口委員。

●山口委員

審議会でも話が出ていると思いますが、合意形成を地域の方々に説明する時に、資料の6ページにもあるように、学校の形態として「既存の学校に吸収統合という形ではなく新たな学校を設立するという考え方に立つものとします」と書いてあるので、もしかしたら統合したら新しい学校を作ってくれるのだと捉えてしまう書き方になっている。基本的には新たな学校を作るパターンもあるし、既存の施設を活用するパターンもあるということで、必ずしも新たな学校を建てるということではないということなのではないでしょうか。

●遠藤市長

この内容について回答をお願いします。学校教育課長。

●佐藤学校教育課長

そのように捉えられる書き方になっているかもしれませんが、原則は既存の施設を活用するという事で考えております。

●山口委員

原則で既存の施設を利用すると言っておいた方がよい。統合するのに何で新しい学校を建てなのかという話も出てくるかもしれないのが心配でした。あと上三宮小学校についても丁寧に説明した方がよいと思いました。もしかしたら、上三宮小学校は統合しないのに、なぜうちの学校は統合になるのかと思う方も中にはいらっしゃると思うので、そのあたりの詳細な説明もしていただければと思います。

●遠藤市長

ただいまの意見について、何かありますでしょうか。学校教育課長。

●佐藤学校教育課長

新しい学校を建てるという事もありますが、まずは統合準備委員会の中で今後について一緒に検討していくイメージでございます。上三宮小学校に関しましては、入学する児童もあり、人数も増えているところですので、慎重に評価するとともに、その説明についても丁寧に行いたいと考えております。

●遠藤市長

他にありますでしょうか。長田委員。

●長田委員

第1次実施計画で具体的にいろいろ示されているが、以前の案とかなり変わっている印象を受けます。例えば、山都中学校と高郷中学校の統合という事で、この地域は以前小中一貫校という言葉も出ていたが、今回そういった言葉がないので変わったことについての丁寧な説明もお願いしたいと思います。

●遠藤市長

ただいまの意見について、何かありますでしょうか。学校教育課長。

●佐藤学校教育課長

適正規模適正配置については、保護者や地域住民の理解を得るという事で、保護者説明会17回、地域説明会17回、P T A役員と学校運営協議会7回、計41回意見を聞いたうえで、その意見をもとに先ほど申し上げた児童生徒の減少状況、複式学級の編制状況、保護者や地域住民の意向、施設の老朽化を総合的に考えたうえでこのような形になったと説明したいと考えております。

●長田委員

すごくそれはよい提示の仕方であると思う。「統廃合はもう決まっている」、「いくら言っても無駄でしょ」、「形だけの説明会でしょ」と言った声も聞こえてきたところでありましたので、皆さんの意見を聞いてこのように変わったという事をメリットとして前に打ち出して言っていただくのもいい説明の仕方ではないかと思います。

●遠藤市長

ただいまの意見について、何かありますでしょうか。学校教育課長。

●佐藤学校教育課長

理解していただけるよう丁寧に説明して参りたいと考えております。

●遠藤市長

他にありますでしょうか。山口委員。

●山口委員

まず優先的に第一小学校の分散進学解消、第二中学校と会北中学校、熱塩小学校と加納小学校、山都中学校と高郷中学校の統合を進めて行くのは構いませんが、第1次計画の対象となっていないところはその後の対応になってくると思いますが、具体的に施設の老朽化の状況というのは対象となっていない学校の場合、雨漏りがひどくなった等、修繕するのに費用は確保しているのか、将来的な統合まで十分にもつのか、途中で大幅な改修工事が必要となるのか等、そういった問題はどうなっているのかお聞きしたい。

●遠藤市長

この内容について回答をお願いします。学校教育課長。

●佐藤学校教育課長

各学校に訪問等で回らせていただいているところであり、校舎に古いところはありますが、各学校の校長先生を中心に丁寧に使っていただいている。現在、各課で連携して対応できるところは最優先で対応しており、子供たちが学習環境として十分に使えるようにしております。

●遠藤市長

他にありますでしょうか。教育総務課長。

●佐野教育総務課長

学校施設につきましては、委員のおっしゃる通り老朽化も進んでいる状況であり

ます。学校教育課長が申し上げました通り学校の方では、定期的な点検を行うとともに教育に支障をきたす、危険が伴う場合には即座に教育総務課にご連絡をいただきまして、その都度対応をしているところでございます。また、時代の要請といいますか、例えばトイレは40、50年代の建物については和式でしたが、やはり洋式化の傾向が強いということで洋式化を進めているところであります。老朽化が進んでいるところではございますが、時代の要請に応じた校舎の改修につきましては、計画的に中期財政計画という市の財政計画により進めているところでございます。

●遠藤市長

他にありますでしょうか。遠藤委員。

●遠藤委員

会北中学校から第二中学校に統合になるといった場合、会北中学校の生徒が統合前に第二中学校に行きたいといった場合の対応と、その対応をしてしまうと会北中学校の生徒が減ってしまう可能性があるのをご対応をお願いしたい。

●遠藤市長

この内容について回答をお願いします。学校教育課長。

●佐藤学校教育課長

委員のおっしゃる通り転校していいのかという保護者からの話もありましたが、現在検討中でございます。

●遠藤市長

他にありますでしょうか。私からよろしいでしょうか。令和8年度には第二中学校と会北中学校の統合という計画となっておりますが、通学の面で対応を現段階でどう考えているのでしょうか。スクールバスなのか、公共交通を利用するのかどうなのでしょう。併せて、第二中学校のキャパシティーは間に合うか、十分な教育環境がハード面で整備されているのか伺いたい。学校教育課長。

●佐藤学校教育課長

適正配置の基準として、通学時間については、小中学校とも概ね60分まで、通学距離については、小学生は概ね4 kmまで、中学校は概ね6 kmまでとしております。こちらについては、児童生徒の心身の負担軽減や安全性の確保を図るため、スクールバス等の公共交通を今後具体的に検討していきたいと考えております。キャパシティーにつきましては十分対応できると考えております。

●遠藤市長

ありがとうございました。他にありますでしょうか。山口委員。

●山口委員

資料に法定耐用年数が書かれており、令和23年や令和25年に超過するとなっておりますが、既に現段階で超過している学校等もあると思います。超過した場合、対応が必要なのか、それとも法令上の一つの目安程度なのでしょうか。

●遠藤市長

この内容について回答をお願いします。教育総務課長。

●佐野教育総務課長

目安ということでございまして、超過したからといって即建て替えとなる訳ではございません。

●山口委員

過ぎてしまっても毎年直さなくてはならないという縛りみたいなものはなくて、あくまでも一つの目安という事でよろしいでしょうか。

●佐野教育総務課長

はい、そういうことでして、法定耐用年数に達する以前にも修繕しなければならない場所は出てくるところでございまして。水回りですとやはり弱くなるところでございまして、建物についても屋根の状況によりましては、雨漏りが発生しますと防水シート of 張る等の対応をしなければなりませんので、法定耐用年数に達する以前であっても修繕工事は実施しているところではあります。

●遠藤市長

他にありますでしょうか。長田委員。

●長田委員

市議会の説明について今後の進め方になかったので教えていただきたい。

●遠藤市長

この内容について回答をお願いします。学校教育課長。

●佐藤学校教育課長

市議会全員協議会で議員の皆さんに説明いたします。

●遠藤市長

全員協議会がどういう性格のものか企画より説明をお願いします。企画政策部長。

●小野企画政策部長

議会につきましては、6月、9月、12月、3月に定例会ということで議会を開会して市の方からの予算や条例、その他の議案を提案して、それに対して本会議、委員会の審議を経て議決をいただくというのが一般的なものでございます。ただ本会議だけの説明や審議だけでは十分に理解いただけないということで、重要案件につきましては毎月定例の全員協議会ということで、議会の方からの要望等に応じて市の方が説明をする機会というものがございます。また、市の方で提案する議案の中身、重要事項について事前に説明して理解をいただきたいということで、こちらについては、市の方が依頼して全員協議会という場で内容を細かく事前に説明するというような手続きを踏んだうえで、議会の方に円滑な審議をいただくというような流れで進めているところであります。

●遠藤市長

ありがとうございます。他にありますでしょうか。教育長。

●佐川教育長

学校統合を進めていくと、地域の皆様方で学校が地域からなくなってしまうと人口が減少して地域が衰退してしまう事を懸念される方が多くいらっしゃる。それについて教育委員会ではどのような事を考えているのか学校教育課長から説明を申し上げます。

●遠藤市長

この内容について回答をお願いします。学校教育課長。

●佐藤学校教育課長

これまでも地域の方と関わり、それぞれの地域文化や歴史を活かした学習活動を行って参りました。そのため、統合後の学校においても郷土学習や地域で培われてきた伝統や文化を継承する行事等を行っていきたいと考えております。地域範囲が広がることにより、子供たちがそれぞれの地域に根付いた多様な文化に触れ、より一層の連携や強化になるようにと考えております。例えば、慶徳お田植え祭りなど地域と学校と結びつきが継承されているものは、残していかなければと考えております。喜多方市民総ぐるみで様々な地域の方の力を借りて子供たちを育てる取組をしてまいりたいと考えております。

●遠藤市長

他にありますでしょうか。私から何回も申し訳ないが、これから議論になるのは熱塩小学校と加納小学校の統合、山都中学校と高郷中学校の統合で令和9年、10年となっていますが、学校名とか、例えば入田付小学校と岩月小学校が統合した際に学校名で地域の議論があり、結果的に第三小学校となった。学校名も含めて、これからいろいろ住民の皆さんや保護者の方から出ると思いますけど、そういったこれからの進め方、原則的に今のところこの場所になるのか、熱塩小学校と加納小学校の場合は既存の熱塩小学校になるとか、現段階で教育委員会で考えているものについてお話できることがあればお話していただきたい。学校教育課長。

●佐藤学校教育課長

まず始めに両校の保護者、地域の方々による統合準備委員会を立ち上げまして、学校名だったり校歌だったり、いろいろな話し合いをしていき、準備段階からもちろん教育委員会も中に入り、必要に応じてアンケート等を取りながら進めてまいりたいと考えております。場所につきましては、熱塩加納地区に関しましては、会北中学校との話もあり、総合的に検討して提示したいと考えております。山都中学校と高郷中学校につきましては、現在のところ山都地区と考えておりますが、こちらについてもご意見をいただきながら総合的に検討していきたいと考えております。

●遠藤市長

ありがとうございます。何年後か先にまた統合の対象とならないように確実な計画の策定をお願いしますが、また統合の対象なってしまった場合はどのように考えておりますか。学校教育課長。

●佐藤学校教育課長

児童生徒の減少状況、複式学級の編制状況、保護者や地域住民の意向、施設の老朽化状況の4つの観点によりその都度検討していきたいと考えております。

●遠藤市長

他にありますでしょうか。長田委員。

●長田委員

先ほど校舎の場所の話があったが、具体的に可能性ある提示をしていただいた方が話し合いもしやすいのではないかと思います。例えば、山都中学校と高郷中学校が統合した場合、山都地区を考えているという話がありましたが、山都地区といっても候補地となる場所は限られると思いますので、具体的に名前を挙げて言ってもらった方が案としてよいのかなと、例えば、山都中学校、耶麻農業高校跡地とか現段階で言えないものもあると思いますが、抽象的なものよりは狭まって言ってもらった方がよいのではないかと思います。

●遠藤市長

この内容について回答をお願いします。学校教育課長。

●佐藤学校教育課長

山都中学校を中心に検討しているところでございます。

●遠藤市長

長田委員、いかがでしょうか。

●長田委員

山都地区と言われると漠然としていて、色んな可能性にも期待してしまうのでそのような考えがあるのであれば、そう言っていただければと思います。

●遠藤市長

他にありますでしょうか。学校教育課長。

●佐藤学校教育課長

ただし、過日、県立高校の無償譲渡の方針が示されまして、現段階においては、市としての方針は未定でございますが、会津農林高等学校耶麻校舎の利活用の可能性もあるため、山都地区の既存の場所も含めて検討しております。

●遠藤市長

その他ありますでしょうか。なければ、「喜多方市立小中学校適正規模適正配置第1次実施計画（案）について」は、このような形でよろしいでしょうか。

（異議なしの声）

ありがとうございます。それでは意見を出していただいた委員の皆さまに感謝をし、進行を交代いたします。

●小野企画政策部長

ありがとうございました。それでは「4 その他」になります。委員の皆さまから何かございますでしょうか。

特になければ、以上をもちまして、令和５年度第１回喜多方市総合教育会議を閉会いたします。大変ありがとうございました。

以上